

2017年 11月 10日

しまねソフト研究開発センターの先駆的研究「mruby/c」を 「ET 2017 /組込み総合技術展」に出展

島根県松江市学園南1-2-1 くにびきメッセ4F

公益財団法人しまね産業振興財団

しまねソフト研究開発センター 担当：徳田

連絡先：0852-61-2225 e-mail：itoc@s-itoc.jp

しまねソフト研究開発センター（ITOC：アイトック）は、国立大学法人九州工業大学と共同開発する「mruby/c」をPRするため、パシフィコ横浜で開催される「Embedded Technology 2017/組込み総合技術展」に福岡県 Ruby・コンテンツビジネス振興会議と共同出展します。

会場では mruby/c の新バージョン 1.1 の紹介、mruby/c を活用した実証実験や、利用事例の紹介を行います。また、会場では九州工業大学田中和明准教授（mruby/c 開発者）が講演いたします。

【Embedded Technology 2017/組込み総合技術展 概要】

- 出展社名：フクオカ&しまね mruby パビリオン（小間 No. D-26）
- 会期：2017年11月15日（水）～17日（金）
- 時間：10：00～17：00（17日は18：00まで）
- 会場：パシフィコ横浜
- 主催：一般社団法人組込みシステム技術協会

【スペシャルセッション】

- 演題：「開発言語 mruby・mruby/c が開く新たな IoT プラットフォーム」
BLE5.0/LoRAWAN ブリッジ通信と mruby を使った新 IoT プラットフォームの研究開発のご紹介
- 日時：2016年11月17日（金）10：00～12：45
- 会場：展示会場内 セミナー会場 A